

中央銀行 経済基本金利再び引き上げ

9回連続で年11%に 政権移譲時の水準超える

中央銀行の通貨政策委員会(COPOM)が2日、経済基本金利(Seiic)を0.25%ポイント引き上げ、年11%とする事を全会一致で決めた。3日付の紙幣が報じた。

通貨政策委員会は1、2日に開催され、基本金利を10.75%から11%に引き上げる事を決めた。昨年4月に始まった基本金利引き上げは9回連続で、1年間で史上最低だった7.25%から4.75%ポイント引き上げられた事になる。

このところ、インフレ再燃傾向が強まり、基本金利引き上げは市場関係者も予想していたが、経済界では、種々の投資を行うためにも融資を組むのが難しくなるなどの理由で、金利引き上げに反対する声も出ていた。

だが、通貨政策委員会に、インフレが政府目標(4.5%+1.2%)

ポインタ)の上限を超える事は何としても避けなくてはならない。

インフレ対策は本来、基本金利と公共支出のコントロールの2本柱で行われるが、現政権では、大型の予算カット発表後も支払いが遅れていた前年までの支出が食い込むなどして、公共支出の抑制が困難な状態にある。

今年も、1、2月の税収が7%の伸びに止まったのに対し、支出は1.5%増え、基礎的財政収支の黒字目標達成も危ぶまれているのが現状だ。

この様な状況下、中銀の肩のみにかかっているインフレ対策の責任を果たす方が基本金利の引き上げに他ならない。

ただ、11年1、7月と13年4月、今回の2回にわたる基本金利引き上げ幅は5.5%ポイントで、11年8月、12年10月の引き下げ幅5.25%ポイントを上回る。これはルーラ前大統領からの政権移譲時より基本金利が下がった事を意味しており、ジウマ大統領は実質金利を年2%ずつ下げるの選挙公約を達成出来ず、今政権を終わる事になる。

政府の公式インフレ指数であるIPCは、干ばつや為替変動の影響を受けた食料品や輸入品の値上がりで、少なくとも一時的に目標上限を超えてきた大虐殺は、カランジ

73人の軍警に実刑判決 21年6カ月あとの判決

1992年10月に起きた聖市北部のカランジ刑務所での囚人111人の虐殺事件の聖州地裁での公判が終わり、軍警73人に有罪判決が下された。3日付の紙幣が報じた。

この事件は社会問題化し、2003年には映画化もされたが、裁判開始



92年、事件当時のカランジ刑務所

ル刑務所第9号棟の囚人たちがサッカーの試合を巡って起こした喧嘩が原因で、そこに介入した軍警が囚人たちを銃撃したもので、111人が死亡した。この事件は社会問題化し、2003年には映画化もされたが、裁判開始してからの経過は、21年6カ月あとの判決

には21年の月日を要した。それは虐殺に関わった警察官が多岐事務手続きに時間がかかったことや、軍警介入を命じたウピラタン・ギマリヤンエス司令官が2006年に殺害されたことによる。重なることにも、事件が9号棟の4階分

で起こったこともあり、同事件の裁判は13年4月対象に4度行われて行われた。13年4月には15人を殺害した1階部分で23人、8月には78人が犠牲となり最も被害が大きかった2階部分に対して25人、14年3月には10人が殺害された4階部分で10人の被告に有罪判決が下った。

判決第4弾は8人が犠牲となった3階分の虐殺に関わった15人の被告に下された。これでも15人全員が実刑判決を受けた。これで合計73人が有罪となり、全員に科された懲役年数は、実に2万8766年に及ぶ重い結果となった。被告側は全員上告の構えでいる。この事件に関しては当時のルイス・アントニオ・フレウレイラ、聖州知事も「軍警の介入は妥当」と主張してきた。だが、軍警が殺害した囚人のほとんどが頭や心臓を狙われたことから「殺意あり」と解釈された判決結果となった。

今回の結果に、マルシオ・フリジジ検事は「社会が答えをつきつけ」と語り、ジウマ大統領も「刑罰遅れに対する勝利だ」と語っている。

軍政開始から50年 怒れる若者たちの反乱

MPBなどの文化も生まれる

今回は軍政に反対した民衆について検証する。民衆側の反乱は、1967年にミナス・ジェライス州とエスピリトサント州の間のカパロン山脈に初の武装ゲリラが結成されてから激化する。その動きは、トカチン州のアラグアイア川沿いで大規模なゲリラ活動を展開したブラジル共産党(P.C.D.O.B.)や、同党から独立し、民族解放行動(A.L.N.)を率い

た革命家カルロス・マリゲラなどによって牽引された。ジウマ大統領もこの当時、国家自由コマンド(Coina)の一員として軍政と戦っており、71年に逮捕された。軍から拷問を受けている。

67、68年には、若者たちによる文化を通じた反軍政の動きも活発化していく。伯国映画史上最大の文化運動「シネマ・ノ・ウオ」を牽引し

たグラウベル・ロツシャは、「テラ・エン・トランセ」で軍政の世を風刺した。また、聖市の劇団テアトロ・オフィシナは、1920、30年の現代芸術運動時の共産主義者の作家オズワルド・デ・アンドラーデ作の「オ・レイ・ダ・ヴェラ」を上演して話題を呼んだ。

また、音楽も反動的な気運を盛り上げた。1965年から各TV局がは



68年7月の10万人大行進

じめた「MPB(ムジカ・ポプラー・ブラジレイラ)フェスティバル」には、60年代の若者にとっての世界的な潮流だったフォークやロックの影響を受けた若者たちが次々と出演し、次第にプロテスト・ソングを生み出す場と化した。ここから台頭したカエターノ・ヴェイロズやジルベルト・ジルは、怒れる音楽家や芸術家たちと連帯して「トロピカリア」と

フアヴェーラで大火事 炎は一時高架橋超す高さに

サンパウロ市ベニヤ区のアラウエーラで2日午後3時過ぎ、大規模火災発生と、3日付G1

炎は一時高架橋超す高さに

サイトなどが報じた。地下鉄ベニヤ駅傍のアラウエーラ川沿いに広がるフアヴェーラでは400戸の住居の約9割を消失。炎は一時、エン

う文化運動を起こした。また、MPBフェスティバル出身者からは、シコ・プアルキ、エリス・レジーナ、ミルトン・ナシメントなども台

頭し、若者文化の形成を担った。こうした時代気運は68年6月26日にリオで起きた「100万人大行進」でひとつのピークを

ある。なんらかの関係性はあるのか。なお、今年はまだ出血性デング熱などの重症例はないという。

今年1月に「登録できない」などの苦情が相次いだ聖市の学生用ビレッジ・ユニコッドが、SPトランス社によると、いまは水溜りが多いところでは水溜りが多いという。奇しくも両地区は冠水の目立つ西部に位置している。

この日曜に聖州選挙権303レアルに上がる。固定投資ファンドは、管理費が2.5%のものも1年未満、3%のものも2年未満で取り崩すのではない限り、ポウバンサリが利率が良くなる。

決勝戦を控えるサントスが2日、マツト・グロツソ州クイアバーでブラジル杯の試合を行なった。聖州選手権のため選手を温存したかったサントスは2軍選手を中心に組み、麻州選手権昨年の覇者ミストに対し0対0で引き分けた。全国選手権では4部所属の無名チームだが、2軍で通用するほど甘くはなかった。

外国為替市況

中銀サイトより

4月3日午後4時現在

米ドル相場 売 2.2845 R\$ 買 2.2825 R\$

円相場 売 0.0220 R\$ 買 0.0220 R\$

天気予報

サンパウロ	4月	最高	最低	天気
5日	28度	18度	晴一時曇	
6日	29度	17度	晴一時曇	
7日	30度	18度	晴一時曇	
8日	29度	22度	晴一時曇	
9日	29度	22度	晴一時曇	
10日	29度	22度	晴一時曇	
11日	29度	22度	晴一時曇	
12日	31度	18度	晴一時曇	
13日	31度	18度	晴一時曇	
14日	31度	20度	晴又は曇	

日の出6:15 日の入18:02

日葡辞典 ニホンゴ ガクシュウニ サイテキ

日本語 (ローマ字でも表記)

から ポルトガル語

ニッケイ新聞社本社にて 取り扱っております

お問い合わせは (11) 3340-6060

日伯両語で 子や孫に移民の歴史伝える一冊

アマゾン日本人入植80周年記念

アマゾン

R\$70

ご購入は

サンパウロ

- ニッケイ新聞社 (11-3340-6060)
- ブラジル日本移民史料館 (11-3209-5465)
- フォノマギ竹内書店 (11-3104-3399)
- 太陽堂 (11-3208-6588)
- 高野書店 (11-3209-3313)
- 熱連クラブ (11-3209-5935)
- レストランメアサー (11-5589-9124)

Rua Guarú 122 - 地下鉄ブラッサ・ダ・アルポレ駅から徒歩1分

モジダス クルーゼス

- BANCA PATAO (11-4799-8299) c/ Marcelo - Pça Dona Firmina Santana, 33 - Centro

アマゾン地域

- 汎アマゾン日伯協会 (91-3229-9082)
- 西部アマゾン日伯協会 (92-3234-7185)
- トメアサー文化農業振興協会 (91-3734-1319)

郵便でのご注文の方は、●太陽堂 ●フォノマギまで。詳しくはニッケイ新聞社 11-3340-6060 担当マリア

matsubara hotel 毎週日曜日
松原ホテル 11時~16時
 和食/洋食 取り揃えてあります
ランチ R\$ 60,00 食べ放題
 Rua Coronel Oscar Porto, 836 - Paraíso
 Fone: (11) 3561-5000 - São Paulo - SP
 www.matsubarahotel.com.br

VENDA em BANCA
Nikkei Shimbun
 ニッケイ新聞

日本間 山形工芸
 46年の実績
 sala JAPONESA TATAMI - SHOJI
 (11) 2546-5086 / (11) 99905-8663
 yamagatamoveis@gmail.com
 www.yamagatamoveis.com.br

オリックス、苦手楽天を倒す

執念でつかんだ3連勝 楽天、打線が機能せず



楽天に3連勝し、タッチを交わすオリックスサイン

プロ野球

【共同】21日の九回平野恵の打球は高くバウンドして遊撃手の前へ一塁への送球より間髪なく、ヘッドスライディングした手がベースに届いた。審判が手を広げセーフとなると、地面をたいて喜んだ。キャンプから森脇監督が繰り返して口にしていた「勝ちへの執念」が凝縮されたプレーで1点を縮された。

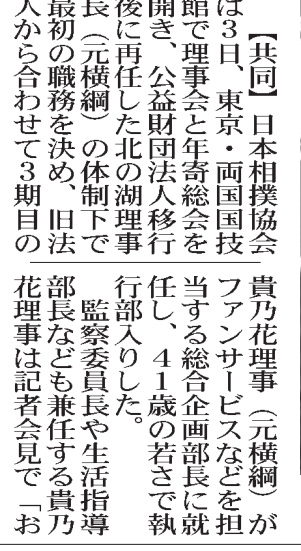
【日本ハム2勝1敗】 ヤフー
 日ハム00202000004
 ソフト200100000015
 阪神2勝1敗 京セラ
 中 日000000300114
 阪神131200000117
 阪神2勝1敗 京セラ
 中 日000000300114
 阪神131200000117

「オープンな議論を」 五輪組織委とIOCが会合

【共同】国際オリンピック委員会（IOC）と2020年東京五輪・パラリンピック組織委員会（JOC）の竹田恒和会長が折衝の2日目は3日、東京都内のホテルで会合が始まり、IOCのジョーン・コッツ調整委員長は冒頭で「一緒にさまざまなリスクを特定したい。オープンな議論を期待している」とあいさつした。同委員長は組織委の理

事務折衝では組織委の運営や財務などについて準備状況を確認。午後には中央区晴海の選手村や湾岸部の会場の予定地を視察する。2日には国立競技場や日本武道館などの会場予定地を回った。高橋正典組織委副委員長は「準備は着実に進み、フランス語や英語も使ったあいさつは外務省と東京都知事は「大会を起爆剤に都市の大改造を行う」と述べた。

【共同】日本相撲協会は3日、東京・両国国技館で理事会と年寄総会を開き、公益財団法人移行後に再任した北の湖理事長（元横綱）の体制下で最初の職務を決め、旧法



日本相撲協会の総合企画部長に就任した貴乃花理事長

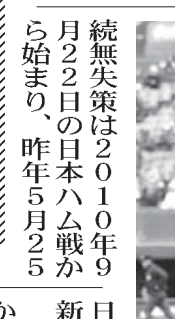
貴乃花理事長が執行部入り 公益法人移行後の新職務

【共同】日本相撲協会は3日、東京・両国国技館で理事会と年寄総会を開き、公益財団法人移行後に再任した北の湖理事長（元横綱）の体制下で最初の職務を決め、旧法

【共同】楽天の聖沢諒が3日、オリックス3回戦（コボスタ宮城）で2連続打点投手として初めに、二塁打者として先頭打者が出現し、松井稼典が倒れた。九回に後藤の適時打で1点を返した。さらに1死二、三塁

聖沢が無失策のプロ野球新 外野手で藤井を抜く

【共同】楽天の聖沢諒が3日、オリックス3回戦（コボスタ宮城）で2連続打点投手として初めに、二塁打者として先頭打者が出現し、松井稼典が倒れた。九回に後藤の適時打で1点を返した。さらに1死二、三塁



5回に外野手の連続守備無失策を達成し、花東楽天の聖沢

上原、田沢は1回無失点 黒田は6回2失点で敗戦

【共同】オリックスの青木はタカシの9回に登板し、1回の無失点で勝利投手となった。黒田は6回2失点で敗戦した。田沢は1回無失点で敗戦した。

ニッケイ新聞
 EDITORA JORNALISTICA UNIAO NIKKEY LTDA
 Rua da Glória, 332 - Liberdade
 CEP 01510-000 - São Paulo - SP
 Telefone: (11) 3340-6060
 Fax: (11) 3341-6476
 www.nikkeishimbun.com.br
 Diretor Presidente: Raul M. Takaki
 Jornalista Responsável:
 Takao Miyagui - MT 15.167-SP
 Redator: Masayuki Fukasawa
 Redação: nikkeyshimbun@gmail.com
 Facebook: www.facebook.com/nikkeishimbun
 Assinatura: nikkeyshimbun@yahoo.com.br
 Publicidade: anuncio.nk@hotmail.com
 Periodicidade: Terça-feira à Sábado
 Preço Assinatura:
 R\$ 720,00 (Anual) / R\$ 380,00 (Semestral)
 Assinatura Digital (PDF):
 R\$ 300,00 (Anual) / R\$ 155,00 (Semestral)

【共同】女子テニスのモンテレイ・オープンが2日、メキシコのモンテレイで行われた。シングルス2回戦でクルム伊達公子（エステイティクトIBCB）がステイック・バボシュ（ハンガリー）を6-4、6-1で破り、準々決勝に進んだ。

【共同】女子テニスのモンテレイ・オープンが2日、メキシコのモンテレイで行われた。シングルス2回戦でクルム伊達公子（エステイティクトIBCB）がステイック・バボシュ（ハンガリー）を6-4、6-1で破り、準々決勝に進んだ。

【共同】女子テニスのモンテレイ・オープンが2日、メキシコのモンテレイで行われた。シングルス2回戦でクルム伊達公子（エステイティクトIBCB）がステイック・バボシュ（ハンガリー）を6-4、6-1で破り、準々決勝に進んだ。

【共同】女子テニスのモンテレイ・オープンが2日、メキシコのモンテレイで行われた。シングルス2回戦でクルム伊達公子（エステイティクトIBCB）がステイック・バボシュ（ハンガリー）を6-4、6-1で破り、準々決勝に進んだ。

29ª FESTA DE OUTONO AKIMATSURI EM 2 FINAIS DE SEMANA

DIAS 05, 06, 12 e 13 de Abril
 Sábado: 10h às 23h
 Domingo: 10h às 22h

Local: Centro Esportivo do Bunkyo
 Av. Japão, 5919 - Porteira Preta - Mogi das Cruzes - SP

Informações: (11) 4791-2022

Realização: BUNKYO, BRASIL KIRIN, VAUTOMVIDROS, Alfa

Patrocinadores Oficiais: CAIXA, BRASIL, SEBRAE SP, ODiário

Patrocinadores: Camil, DAMESE, Helbor, Sakura, sansuy, PARADISE, BRAZCUBAS, f10